

## 今後取り組むべき課題

## ◎豊かな地域社会の実現

- ・高齢者が安心して暮らせる住宅・住環境の形成
- ・若年子育て世帯の定住を促す住宅・住環境の形成
- ・住宅地におけるエリアマネジメントの推進

## ◎良質な住宅ストックの形成

- ・良質な住宅供給の誘導
- ・住宅性能(耐震性、省エネ・省CO2、バリアフリー等)の確保
- ・適切な維持管理・リフォームの推進
- ・分譲マンション等の適切な維持管理・再生に向けた支援の充実

## ◎良好な居住環境の形成

- ・安全・安心な住宅市街地の形成
- ・個性ある美しい住宅市街地の形成
- ・自然環境や地域資源を活用した、田園居住や二地域居住等の促進

## ◎住宅市場の環境整備

- ・市場を活用した既存住宅の流通の促進
- ・賃貸住宅市場の環境整備
- ・県民の住意識・居住ニーズの向上
- ・空き家の発生抑制、利活用の促進

## ◎住宅セーフティネットの確保

- ・住宅確保要配慮者に対応する適切な住宅の確保
- ・民間賃貸住宅を活用した居住の安定確保の推進
- ・災害の被災者等に対する適切な住宅の確保

## ◎地域特性に応じた施策の展開

- ・市町村による取り組みの推進、支援の強化
- ・庁内関連部局や民間事業者等との連携の強化